

事業所職員向け 児童発達支援 自己評価表

2020年6月実施

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11	2	・法令を遵守したスペースを確保しているが、感染症の予防のため、なるべく広い部屋を使用
	2	職員の配置数は適切であるか	13		・既定の職員数を満たしている。今年度は契約職員を増員している
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9	4	・完全なバリアフリー化は建物上難しいが、保育をするうえで必要な対策はその都度行っている
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	13		・子どもたちの活動に合わせられるように、十分気を付けている
事業改善	5	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	13		・一日の振り返りや、月の計画ミーティング等により、支援の見直しを実行している
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	13		・保護者向けの評価表を活用して、必要な改善を行っている
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	13		・事業所向け自己評価は実施。その結果業務の改善内容についてホームページで公開している
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	9	4	・外部の第三者委員を選任し、保護者にも知らせている
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	13		・月次の内部研修、外部研修、講師を招いての研修等実施している
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	13		・随時実施している
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	13		・園独自の発達の評価表により、その都度状況を把握している
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	13		・ガイドラインを参考に作成した当園の児童発達支援計画に基づき子ども及び保護者を含め総合的な支援内容となるようにしている
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	13		・計画に沿った支援ができるようプログラムを立案している
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	13		・当園独自の遊びの領域担当による会議やクラス単位での話し合いで立案して
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	13		・子どもの発達、特性、その日の出席状況を加味しプログラム、教材等を工夫している
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	13		・子どもの発達評価をもとに基本6ヶ月を目標とした児童発達支援計画を作成している
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	13		・朝の打ち合わせ、日次のクラス打ち合わせで確認している
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	13		・終了後、日次で子どもの様子等情報共有し翌日以降の支援内容に活かすよう努めている
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	13		・日々記録をとることや、記録の形式を毎年見直し、支援の向上に努められるようにしている
関係	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	13		・基本6ヶ月に1度のモニタリングではあるが、子どもの様子により変更する
	21	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	13		・求められた場合や必要に応じて参加している
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	13		・担当保健師や福祉課、保育所等の担任と情報共有し、連携した支援に努めている

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	—	—	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	—	—	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	13		・児童発達支援計画や申し送り書に基づき相互理解を図っている
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	13		・児童発達支援計画や直接の申し送りに基づき相互理解を図っている
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	4	・県内の療育機関の連絡協議会に加入しているが、各種研修参加については今年度は難しい
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	6	・交流については他園から要請があれば受入れている。併行利用で保育所等を利用している。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	13		・参加している
保護者への説明責任等	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	13		・連絡ノート、個別面接等により共通理解に努めている。親子通園は休止中。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	9	4	・保護者に向けての情報提供会等を実施。親子通園の中で関わり方を伝えることは、休止中。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	13		・契約時に説明をするとともに、随時疑問に応じている
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	13		・保護者の希望、利用計画書、発達検査の結果、発達評価表等総合して計画を作成し保護者に説明している
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	13		・個別面接等により対応している
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	8	・今年度は交流の機会は実施できていない。父母会はない。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13		・定期の面接以外でも、申し出を受けてすぐに対応するようにしている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	13		・月次のお便りにより対応している
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	13		・各種書類やデータは鍵付きのロッカーに保管。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	13		・写真やマークを使う等で分かりやすく伝えるように努めている
非常時等の対応	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	13		・法人でお祭り、講演会等を行っている(今年度は中止)
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	13		・策定している。コロナウイルス感染症については新たに作成。その都度改定している。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	12	1	・月1回災害訓練を実施している。年1回心肺蘇生法訓練を行っている。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	13		・発作時対応マニュアルを保護者と作成し全職員で確認している
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	13		・契約時に書面で提出してもらい、調理職員を含め周知している
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	13		・事例が生じた際には、担当で協議・作成し職員で共有している
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	13		・倫理綱要に基づき研修を実施している
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	13		・職員の共通理解は図り、保護者には児童発達支援計画へ記載して了承を得ている。	